

コミュニティセンター通信

第5回 たていち 館市コミセン

☎73-2995



QRコードを読み取ると、館市コミセンのFacebookのページにアクセスできます。

パークゴルフ3クラブが勢ぞろい



パークゴルフ交流会参加者の皆さん

「南大更、田山、館市3クラブパークゴルフ交流会」を6月28日、館市いこいの

広場(旧館市小学校)で開催しました。

45人の参加者が、互いに交流を深め、心地良い汗を流しました。兄畑の関本トメさん(78)は「パークゴルフは毎日やっても飽きないよ」と、ほほ笑んでいました。

なお、男子の部では畠山昭治さん、女子の部では関行子さんが優勝。男女共に地元選手が栄冠を勝ち取りました。

地域資源の整備に力を入れています

地域資源発見事業として、兄川地区で「^{ちえ}智恵の滝整備」、兄畑地区で「^{きのした}氣比風穴ミニ公園整備」を進め

ています。氣比風穴は、防災ダムが建設された際、その道路の切り替え工事(昭和50年ごろ)で発見されたものです。昨年の法面の崩壊に伴い、今年、土砂崩れ防止工事が実施されました。



氣比風穴ミニ公園の現場調査(6月13日)

兄畑の山本祐洗さん(72)は「この風穴の状態を保存し、夏の間は、自然冷房を生かしてジュースなどを冷やすことで、暑さを和らげたい」と、風穴整備に意気込んでいます。

また、今後の事業として、世代間交流・農業体験事業の「ソバまき」、成人事業の「陶芸教室」、成人・女性事業の「ゴムボート川下り」を予定しています。どなたでも参加できますので、皆さんもぜひご参加ください。

詳しくは、館市コミセンまたは市役所地域振興課(☎・内線1144)まで。



石窯で焼いた田山のマルゲリータ



耐火レンガで基礎固め

田山地区に石窯が完成しました。軽トラ市などでピザ焼きを行っています。皆さまのご来場、ご利用をお待ちしております。



火入れを兼ねての窯固め



天井アーチ作り



レンガを積み上げ

地域おこし協力隊だより(6) 今月の担当: 安原直史



赤ちゃんのためにワクチンなどで予防に努めましょう

十分な免疫があるかどうかは、検査で確認することができず、また、ワクチンを接種することで十分な免疫を獲得することがあります。

十分な免疫があるかどうかは、検査で確認することができず、また、ワクチンを接種することで十分な免疫を獲得することがあります。

十分な免疫があるかどうかは、検査で確認することができず、また、ワクチンを接種することで十分な免疫を獲得することがあります。

十分な免疫があるかどうかは、検査で確認することができず、また、ワクチンを接種することで十分な免疫を獲得することがあります。

先天性風しん症候群を予防しよう

先天性風しん症候群とは、この病気になる前、生まれてくる赤ちゃんに次のような症状が表れることがあります。

大人の風しん予防接種

市は、風しんの予防接種費用の一部を助成しています。

対象者 ①昭和39年4月2日から平成2年4月1日生まれの人で、風しんにかかったことがない人 ②これまで風しんの予防接種を受けたことがない人

助成対象期間 平成26年4月1日から平成27年2月27日まで

詳しくは、市役所健康福祉課健康推進係まで。



ささえあいの輪

地域福祉課障がい福祉係 ☎・内線1167

障がいがある人向けに『災害対応のてびき』を配布中



障がいがある方たちの災害対応のてびき

県と県社会福祉協議会では、『障がいのある方たちの災害対応のてびき』を作成し、障害者手帳をお持ちの人に届けています。この手引きは、障がいのある人が命を守るために役立つ日頃の備えや避難所での生活などについてまとめています。この手引きの中には、自分の情報や手助けしてもらいたいことを伝えるための「おねがいカード」



おねがいカード 表面 裏面

「おねがいカード」への主な記入内容 障がいや病気の内容、手助けしてもらいたいこと、名前、住所、生年月日、電話番号、関わりのある施設、かかりつけの病院、いつも飲んでいる薬など

が添付されています。災害時に備え、活用しましょう。また、「おねがいカード」で支援を求められたときは、ご協力をお願いします。なお、手引きは、県社会福祉協議会のホームページ(<http://www.iwate-shakyo.or.jp/09stebiki/index.html>)でも公開されています。詳しくは、市役所地域福祉課障がい福祉係まで。